

[標準様式例7-3]

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	首都圏3環状道路整備効果検討・検証業務
業 務 概 要	本業務は、首都圏3環状道路が段階的に放射道路と相互接続を実現していく中、交通状況の変化及び企業立地や地域経済、物流活動、土地利用の転換の観点から効果を分析し、整備効果の検討及び事後検証を行うとともに、今後の開通する区間の整備効果検討プログラムについてとりまとめるものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 越智 繁雄 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成27年4月23日
契 約 業 者 名	首都圏3環状道路整備効果検討・検証業務 株式会社オリエンタルコンサルタンツ・一般財団法人計量計画研究所設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都渋谷区本町3-12-1
契 約 金 額	¥26,892,000円(税込み)
予 定 価 格	¥27,259,200円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するに当たっては、高度な技術力や知識、豊富な経験を必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取り組み姿勢に関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。 首都圏3環状道路整備効果検討・検証業務株式会社オリエンタルコンサルタンツ・一般財団法人計量計画研究所設計共同体は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 ( 自 )	平成27年4月24日
履 行 期 間 ( 至 )	平成28年2月28日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

### 備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。